

茨木市立文化財資料館館報

第4号

目次

I. 文化財資料館（平成29年度）の運営		
(1) 展示・公開事業		i
(2) 教育普及事業		iv
(3) 資料収集・管理事業		vii
(4) 調査・研究事業		x
(5) 連携事業		x
(6) 文化財資料館運営審議会		xi
(7) 入館者数		xii
II. 調査・研究報告		
東奈良遺跡出土小型送風管の用途について	清水邦彦	1
安威0号墳出土の玉類について（2）	廣瀬時習	5
中河原遺跡出土の絵画土器	高村勇士・川村和子	13
茨木市域における縄文時代遺跡の様相 - 安威古墳群出土縄文土器の紹介をかねて -	木村健明	17
総持寺所蔵文化財調査報告	桑野 梓	24
京都代官支配の除料について	高橋伸拓	28
大阪府茨木市の明治期作成地籍図 - 茨木市及び大阪法務局北大阪支局所蔵地籍図の調査（2） -	石坂澄子	30
摂津国島下郡野々宮村西岡家文書目録	糸川風太	35

I. 文化財資料館（平成 29 年度）の運営

（1）展示・公開事業

■ 常設展示

常設展示としては茨木の通史展示である 1 階展示室と、戦国時代の茨木をテーマとして 2 階展示室がある。ロビーには、東奈良遺跡、目垣遺跡、中条小学校遺跡、茨木遺跡の考古資料等を展示している。

□ 1 階展示室

「銅鐸の時代」・「鏡の時代」・「仏教とキリシタンの遺物」・「近代の茨木」・「民俗資料」の 5 つのコーナーに分け、茨木の通史を時代順に展示している。

□ 2 階展示室

戦国時代の茨木に焦点をあて、茨木にゆかりのある品々や茨木遺跡の考古資料を展示。ほかにも、映像システムを導入し、当時の茨木が感じられる展示にしている。

■ 企画展示

□ 第 34 回テーマ展

展示名：「銅鐸をつくった人々—東奈良遺跡の工人集団—」

会期：平成 29 年 9 月 30 日（土）～ 11 月 27 日（月）

会場：文化財資料館 2 階展示室

会期中入館者数：2,256 人

概要：東奈良遺跡から出土した铸造関連遺物は、日本列島における弥生時代の青銅器铸造を考えるうえで重要な資料である。本展では、東奈良遺跡や近畿や東海の铸造関連遺物を展示することで、東奈良遺跡で銅鐸を製作した工人集団にスポットをあてた。

後援：大阪高速鉄道株式会社（大阪モノレール）

連携：滋賀県立安土城考古博物館・兵庫県立考古博物館

< 関連事業 >

特別講演会：10 月 14 日（土）午後 2 時～ 4 時（参加人数：90 人）

「近畿地方の青銅器生産再考—近年出土例を通して—」

講師：三好孝一氏（大阪府文化財センター）

11 月 3 日（金・祝）午後 2 時～ 4 時（参加人数：111 人）

「製品からみた銅鐸工人集団」

講師：難波洋三氏（独立行政法人国立文化財機構奈良文化財研究所客員研究員）

学芸員講座：11 月 17 日（金）午後 2 時～ 4 時（参加者数：67 人）

「送风管からみた銅鐸工人集団」講師：清水邦彦

□ 第 19 回企画展

展示名：「掘りたてホヤホヤ - 発掘速報展いばらき 2016 - part2」

会期：平成 29 年 4 月 26 日（水）～ 6 月 26 日（月）

会場：文化財資料館 1 階展示室

会期中入館者数：2,285 人

概要：平成 27～28 年度に実施した発掘調査のうち、主だったものを抽出して 5 遺跡につ



いて展示した。また、大阪府文化財センターが調査を実施した郡遺跡・倍賀遺跡の出土遺物についても採りあげた。

□コーナー展

展示名：「西福井遺跡の縄文時代」

会期：平成 29 年 11 月 1 日（水）～ 12 月 18 日（月）

会場：文化財資料館 2 階ホール

会期中入館者数：2,345 人

共催：大阪府教育庁

概要：西福井遺跡の第 3 次調査で見つかった縄文時代後期の人骨に焦点をあてるとともに、第 1 次調査と第 2 次調査で出土した縄文時代の土器、石器を展示することで、西福井遺跡の縄文時代の様相を紹介した。

展示名：「掘りたてホヤホヤ - 発掘速報展いばらき 2017」

会期：平成 30 年 3 月 28 日（水）～ 6 月 25 日（月）

会場：文化財資料館 1 階展示室

会期中入館者数：3,383 人

概要：茨木市内の発掘速報展として、中河原遺跡、東奈良遺跡、千提寺菱ヶ谷遺跡を取り上げて遺物を展示した。とりわけ、中河原遺跡から出土した 5 棟の高床建物を描いた絵画土器は新聞等で採りあげられ、注目を集めた。

□ちょっと昔のいばらき展

会期：平成 30 年 1 月 10 日（水）～ 3 月 19 日（月）

会場：文化財資料館 1 階ロビー

会期中入館者数：3,238 人

概要：大正から昭和にかけての民具および当時の写真パネルを展示した。また、2017 年が小西篤好生誕 250 周年であったことから、スポット展示「『農業余話』の世界」もおこなった。さらには、従来はミニ展示「おひな様」として展示していた、明治から昭和にかけて製作されたひな人形についても、この展示に内包させるかたちで展示をおこなった。

□第 37 回郷土民俗資料展

展示名：「私が選んだ茨木の歴史遺産」

会期：平成 29 年 11 月 24 日（金）～ 11 月 26 日（日）

会場：文化財資料館 1 階ロビー

入場者数：170 人

概要：昨年度に引き続き、文化財資料館を会場として実施した。茨木市域の村々に昔から伝えられてきた民話や言い伝えなどを集めて展示・解説を行った。

<関連事業>

講演会：11 月 26 日（日）午後 1 時 30 分～ 3 時（参加者数：52 人）

「阿武山古墳と安威鎌足塚をめぐって」講師：小林章氏（元文化財愛護会会長）

□キリシタン遺物史料館 開館 30 周年企画展

展示名：「MARIA—隠された二枚の聖母子像—」

会期：平成 30 年 3 月 23 日（金）～5 月 7 日（月）

会場：キリシタン遺物史料館展示室

会期中入館者数：1,432 人

概要：千提寺で見つかった「聖母子画像」および「ロレータ聖母子像」の 2 枚の聖母子像に焦点をあて、その意味を紹介する展示を行った。複製品の展示に加え、期間中の一部期間は原品の公開も行った。



□郡山宿本陣特別公開

概要：通常は、団体予約制（5 人以上）で見学対応しているが、期間中は予約なしで自由に見学可能としたほか、本陣に関連する内容の企画展および関連事業を実施した。

秋の特別公開

展示名：「本陣に伝わる藩札の世界」

会期：平成 29 年 10 月 28 日（土）～11 月 5 日（日）

入場者数：329 人

後援：大阪高速鉄道株式会社（大阪モノレール）

< 関連事業 >

学芸員講座：10 月 29 日（日）午後 2 時～3 時 30 分
（参加者数：2 人）

「本陣に伝わる藩札の世界」

講師：高橋伸拓

尺八演奏会：11 月 4 日（土）午後 2 時～3 時 30 分
（参加者数：37 人）

演奏者：葛山幻海氏（尺八修理工房幻海）

本陣見学案内：10 月 28 日（土）・11 月 3 日（金・祝）
午後 2 時～3 時 30 分（参加者数：18 人）



春の特別公開

展示名：「郡山宿を治めた殿さま～徳川御三卿一橋家～」

会期：平成 30 年 3 月 3 日（土）～3 月 11 日（日）

入場者数：1,105 人

後援：大阪高速鉄道株式会社（大阪モノレール）

< 関連事業 >

特別講演会：3 月 10 日（土）午後 2 時～3 時 30 分
（参加者数：66 人）

「一橋領時代の郡山宿 - 宿駅助成・近隣との
争論を中心に -」

講師：飯沼雅行氏（大阪府立芥川高等学校教諭）

学芸員講座：3 月 4 日（日）午後 2 時～3 時 30 分
（参加者数：55 人）



「徳川御三卿一橋家と郡山宿本陣」

講師：大欠哲

本陣見学案内：3月3日（土）・11日（日）

午後2時～3時30分（参加者数：76人）

（2）教育普及事業

■講座・講演会事業

□第31回 古文書教室講座

今回から前期・後期の計6回とし、各回ごとにテーマを設定し、各回毎に講師が古文書初心者も興味を持ってもらえるよう、市史収集史料も活用して内容を充実させて実施した。

期間：平成29年5月25日（木）～平成30年1月11日（木）

（前期3回、後期3回の計6回）

対象：市内在住・在勤・在学の18歳以上の市民

時間：午後6時～7時30分

講師：高橋伸拓・大欠哲・片山正彦・中川博勝

会場：文化財資料館研修室

受講料：前期600円、後期600円

申込数：前期49人、後期34人（延べ参加人数212人）

□第22回 郷土史教室講座

茨木に愛着を抱いてもらうことを目的として、「歴史に視る茨木」をテーマに全8回の講義を実施した。

期間：平成29年7月15日（土）～平成30年2月17日（土）原則第3土曜日

対象：市内在住・在勤・在学の中学生以上の市民

会場：文化財資料館研修室

受講料：1,600円（200円/1回）

申込数：80人（延べ参加者数421人）

	月日	講義内容	講師		人数
1	7月15日	銅鐸をつくった人々 - 東奈良遺跡の工人集団	清水邦彦	本市学芸員	68人
2	8月19日	金属器生産からみた淀川・木津川流域の弥生～古墳時代集落	真鍋成史氏	交野市教育委員会 社会教育課長（文化財担当）	69人
3	9月16日	西国街道と郡山宿本陣	大欠哲	本市文化財調査担当員	48人
4	10月15日	茨木の天使讃仰図	蛭川順子氏	関西大学文学部 教授	42人
5	11月18日	西福井遺跡の縄文時代 西福井遺跡の縄文時代の様相 西福井遺跡出土人骨の分析結果 世界遺産をめざす百舌鳥・古市古墳群について	岡田賢氏 安部みき子氏 莊林純氏	大阪府教育庁文化財保護課 安部考古動物学研究所 百舌鳥・古市古墳群世界文化遺産登録推進本部会議事務局	46人
6	12月16日	近世における茨木市域の村とその実像	橋本孝成氏	大阪大学非常勤講師	50人
7	1月20日	特産物からみる茨木 - なにわの伝統野菜三島独活を中心に -	山田なつこ	本市文化財調査専門員	50人
8	2月17日	茨木における聖母子像の到来と受容	桑野梓	本市学芸員	48人

□夏休み体験学習講座

夏休み中の小学生を対象とした体験学習。平成29年度は民俗資料・考古資料の一端に触れてもらい、歴史の調べ方や地域の歴史について興味・関心を持ってもらうことを目的とした。

開催日：平成29年8月3日（木）・4日（金）

午前10時～11時30分、午後2時～3時30分

対象：市内小学生

会場：文化財資料館研修室

受講料：ワラ細工体験 無料

ミニチュア銅鐸鑄造体験 1400円（材料費）

参加者数：延べ40人

□生涯学習出前講座

茨木市では、市内在住・在勤・在学の10人以上で構成された団体等に対して、メニューを提示し、要望に応じて市職員を派遣する出前講座を実施している。平成29年度は、文化財資料館のメニューは「東奈良遺跡の青銅器鑄造」「古墳からみた茨木」「茨木城主中川清秀とその子孫」「キリシタンの歴史を伝える遺物たち」「郡山宿本陣（椿の本陣）」「絵図で楽しむ茨木」「民具からみたちょっと昔の茨木」を実施した。

月日	団体名	内容	派遣職員	人数
6月30日	NPO 法人大阪府北部コミュニティカレッジ	東奈良遺跡の青銅器鑄造	清水邦彦	42人
7月3日	オアシス平田	東奈良遺跡の青銅器鑄造	清水邦彦	15人
7月12日	東雲学級	茨木城主中川清秀とその子孫	大欠哲	16人
8月18日	茨木里山を守る会	キリシタンの歴史を伝える遺物たち	黒須靖之	34人
10月18日	三島地区連合自治会	茨木市史	田中裕三	31人
10月27日	NPO 法人大阪府北部コミュニティカレッジ	キリシタンの歴史を伝える遺物たち	桑野梓	30人
11月7日	茨木市つどいの広場あつぷるはうす	民具からみたちょっと昔の茨木	山田なつこ	10人
11月12日	茨木シニアカレッジ	キリシタンの歴史を伝える遺物たち	黒須靖之	50人
11月16日	ナルク茨木・摂津	郡山宿本陣	高橋伸拓	30人
1月13日	石河公民館	キリシタンの歴史を伝える遺物たち	桑野梓	50人
1月15日	安威小学校	民具からみたちょっと昔の茨木	山田なつこ	36人
1月16日	白川小学校	民具からみたちょっと昔の茨木	山田なつこ	72人
1月17日	耳原小学校	民具からみたちょっと昔の茨木	山田なつこ	112人
1月18日	ベストライフ南茨木	茨木城主中川清秀とその子孫／キリシタンの歴史を伝える遺物たち	大欠哲	40人
1月18日	忍頂寺小学校	民具からみたちょっと昔の茨木	山田なつこ	7人
1月19日	山手台小学校	民具からみたちょっと昔の茨木	山田なつこ	97人
2月21日	郡山小学校	民具からみたちょっと昔の茨木	山田なつこ	35人
2月22日	彩都西小学校	民具からみたちょっと昔の茨木	山田なつこ	173人
3月15日	豊川小学校	民具からみたちょっと昔の茨木	山田なつこ	39人

□外部講演会

- ・平成29年4月23日（日）高槻市立今城塚古代歴史館 春季特別展講演会
「太田古墳群と三島西部の中期の集落」派遣職員：清水邦彦
- ・平成29年5月20日（土）安威川ダム資料館 文化教室
「太田茶臼山古墳とその周辺」派遣職員：清水邦彦
- ・平成29年5月27日（土）川西市生涯学習短期大学レフネック
「三島独活の栽培技術について」派遣職員：山田なつこ

- ・平成 29 年 8 月 5 日（土）大阪府立弥生文化博物館・近畿弥生の会 弥生時代講座
「銅鐸を作った人々 - 弥生時代の鑄造技術と工人集団 -」派遣職員：清水邦彦
- ・平成 29 年 11 月 23 日（木・祝）滋賀県立安土城考古博物館 秋季特別展関連講座
「弥生時代青銅器工人の系譜 - 銅鐸群と送風管 -」派遣職員：清水邦彦
- ・平成 30 年 1 月 20 日（土）安威川ダム資料館 文化教室
「江戸時代の安威川の利用と村々」派遣職員：高橋伸拓

■刊行物

- ・展示図録『銅鐸をつくった人々 - 東奈良遺跡の工人集団 - 』（初版 /A4・24 頁・900 部）
- ・『茨木のキリシタン遺物 - 信仰を捧げた人びと - 』（初版 /A4・50 頁・1,000 部）
- ・『茨木市立文化財資料館館報 第 3 号』（初版 /A4・112 頁・300 部）

■学校教育

□博物館実習

学芸員資格取得条件に館園実習があるため、地元大学及び茨木市民等の学生を対象に、展示作業や梱包等の実習を実施。

期間：平成 29 年 8 月 5 日（土）～ 10 日（木）午前 9 時～午後 5 時

実習生：追手門学院大学 1 名、大阪学院大学 1 名、神戸女子大学 1 名、京都女子大学 1 名

□高校生団体見学

月 日	学 校 名	人 数
12 月 15・20 日	大阪府立茨木高等学校	延べ 124 人

□中学生職場体験

月 日	学 校 名	人 数
6 月 15・16 日	茨木市立南中学校	5 人（延べ 10 人）
7 月 6・7 日	茨木市立天王中学校	5 人（延べ 10 人）
10 月 24・25 日	茨木市立養精中学校	5 人（延べ 10 人）
11 月 1・2 日	茨木市立平田中学校	5 人（延べ 10 人）
11 月 9・10 日	茨木市立東雲中学校	3 人（延べ 6 人）
11 月 16・17 日	茨木市立三島中学校	2 人（延べ 4 人）
1 月 18・19 日	茨木市立東中学校	2 人（延べ 4 人）

□中学生地域学習インタビュー

月 日	学 校 名	人 数
1 月 31 日	茨木市立南中学校	7 人

□小学校団体見学

小学 6 年生（歴史）

月 日	学 校 名	人 数
4 月 26 日	茨木市立中条小学校	153 人
4 月 28 日	茨木市立中津小学校	93 人
5 月 17 日	茨木市立水尾小学校	107 人

小学 3 年生（昔の暮らし）

月 日	学 校 名	人 数
1 月 22 日	茨木市立庄栄小学校	62 人
1 月 25 日	茨木市立大池小学校	130 人
1 月 26 日	茨木市立玉櫛小学校	97 人
1 月 29 日	茨木市立玉島小学校	110 人

1月31日	茨木市立穂積小学校	68人
2月1日	茨木市立中津小学校	105人
2月1日	茨木市立畑田小学校	49人
2月2日	茨木市立中条小学校	153人
2月5日	摂津市立味舌小学校	70人
2月7日	茨木市立東小学校	70人
2月8日	茨木市立春日丘小学校	94人
2月9日	茨木市立天王小学校	134人
2月14日	茨木市立東奈良小学校	80人
2月15日	茨木市立西河原小学校	37人
2月16日	茨木市立葦原小学校	117人
2月19日	茨木市立西小学校	45人

小学2年生（生活科の「どきどきわくわく町たんけん」）

月日	学校名	人数
5月25日	茨木市立東奈良小学校	10人

■文化財解説員（ボランティア）の活用

□文化財解説員（ボランティア）研修

月日	内容	講師
6月1日	講義「茨木市の埴輪 基礎知識」・企画展「掘りたてホヤホヤ - 発掘速報展 いばらき 2016 - part2」の展示解説	竹原千佳誉・清水邦彦
7月20日	ワラ細工体験の実習	山田なつこ
9月28日	テーマ展「銅鐸をつくった人々 - 東奈良遺跡の工人集団 -」に関する講義及び展示解説	清水邦彦
10月27日	郡山宿本陣秋の特別公開企画展「本陣に伝わる藩札の世界」の展示解説	高橋伸拓
3月2日	郡山宿本陣春の特別公開企画展「郡山宿を治めた殿さま～徳川御三卿一橋家～」の展示解説	高橋伸拓・大欠哲

□文化財解説員（ボランティア）の活動

平成29年度は文化財資料館第34回テーマ展、郡山宿本陣特別公開、夏休み体験学習講座、小学校団体見学で協力を得た。

協力者数：延べ190人

■文化財説明案内板の付け替え・新設

- ・牟礼遺跡 付け替え
- ・市指定文化財 総持寺（建造物第2号） 新規
- ・クルス山 新規
- ・千提寺教会跡 新規
- ・寺山 新規

（3）資料収集・管理事業

■資料収集

□寄贈

- | | | | |
|---------------|-----|----------------|------|
| ・押絵雛 | 4点 | ・ひな人形 | 2点 |
| ・プリント写真 | 22点 | ・白黒ネガフィルム | 100点 |
| ・伝釈迦ヶ池窯出土須恵器 | 1点 | ・安威古墳群出土馬形埴輪 | 1点 |
| ・墓山古墳出土緒付円筒埴輪 | 1点 | ・西岡家文書 | 一式 |
| ・田中実行組合文書 | 一式 | ・茨木市大字中城総持寺地籍図 | 1枚 |
| ・A号A自動式黒電話 | 1点 | ・600形黒電話 | 1点 |

- ・ ジャノメミシン 1点
- ・ 電熱火鉢 1点
- ・ 木製小物入れ 1点
- ・ 古文書 一式

□ 寄託

- ・ 水尾弥勒堂仏画類（更新） 4点

■ 資料管理

□ 資料調査

月 日	調査者・団体	調査資料
4月9日	個人	舟木遺跡出土土器
4月17日	個人（関西大学）	天使讚仰図
4月19日	個人（羽曳野市）	松岳山古墳・東大塚古墳出土埴輪
5月14日	個人（田原本町教育委員会）	東奈良遺跡出土土器
6月5日	宮内庁書陵部	墓山古墳出土遺物
6月27日	島根県立八雲立つ風土記の丘	目垣遺跡出土人面付土器、東奈良遺跡出土弥生土偶
7月10日	個人（京都大学大学院）	海北塚古墳出土馬具
7月27日	滋賀県立安土城考古博物館	東奈良遺跡、倍賀遺跡出土遺物
7月30日	個人（京都市埋蔵文化財研究所）	石山古墳出土鉄斧
8月7日	松原市	新修茨木市史第8巻史料編地理 54～57、66、67頁
8月27日	兵庫県立考古博物館	東奈良遺跡出土第3号銅鐸鑄型（レプリカ）
8月28日	個人（安城市）	東奈良遺跡出土遺物
9月4日	個人（天津市立歴史博物館）	水尾弥勒堂 涅槃図
9月15日	個人（大阪大学）	池上家文書
9月21日	摂津市史編さん室	1945年～1960年の朝日新聞大阪版
10月18日	個人	水尾区有文書
10月20日	摂津市史編さん室	1945年～1960年の朝日新聞大阪版
11月12日	個人（羽曳野市）	高尾山東塚古墳、岩橋千塚出土埴輪
11月15日	NPO法人高槻市文化財スタッフの会	水尾区有文書、池上家文書
11月20日	摂津市史編さん室	1945年～1960年の朝日新聞大阪版
11月20日	個人	昭和期の沢良宜浜の地図
12月7日	島根県立古代出雲歴史博物館	安威0号墳・1号墳、將軍山4号墳出土遺物
12月10日	個人（田原本町教育委員会）	東奈良遺跡出土土器
12月22日	個人	池上家文書
12月25日	摂津市史編さん室	1945年～1960年の朝日新聞大阪版

□ 館外貸出・持出

期 間	機 関 名	貸 出 資 料
4月1日～平成30年3月31日	アルフレッサファーマ(株)	総持寺遺跡出土品（弥生土器、須恵器、土錘、丸瓦、瓦器碗） 10点
7月6日～9月15日	奈良国立博物館	水尾弥勒堂 十王図
9月6日～11月30日	島根県立八雲立つ風土記の丘	目垣遺跡出土人面付土器、東奈良遺跡出土弥生土偶
9月22日～12月8日	高槻市立しろあと歴史館	三ツ柳家瓦製作道具 25点
9月28日～12月3日	兵庫県立考古博物館	東奈良遺跡出土第3号銅鐸鑄型（レプリカ）
10月3日～12月14日	滋賀県立安土城考古博物館	東奈良遺跡出土遺物・同複製品 13点、倍賀遺跡出土銅鐸形土製品
10月6日～12月7日	同志社大学歴史資料館	東奈良遺跡出土高坏形土製品・送風管 6点
11月11日～11月12日	中津公民館	牟礼遺跡出土遺物 9点、溝咋遺跡出土遺物 9点、舟木町出土遺物 1点等
12月14日～平成30年2月18日	(公財)大阪府文化財センター	郡遺跡・倍賀遺跡出土人形土製品・鐸形土製品・石庖丁 9点

□写真撮影・掲載許可

申請者	資料・写真名	撮影・掲載目的
地域情報ネットワーク株式会社	マリア十五玄義図（東家本）	牧ともえ『高山右近』挿図使用
吉川弘文館	東奈良遺跡出土小銅鐸附舌	寺前直人『文明に抗した倭人たち』挿図使用
潜伏キリシタン図譜プロジェクト実行委員会	マリア十五玄義図（東家本）、金属製筒入り木製キリスト磔刑像、ロレート聖母子像及び木製櫃	潜伏キリシタン図譜刊行プロジェクトのホームページに掲載
茨木市観光協会	マリア十五玄義図（東家本）、メダイ 8 点	茨木市観光協会講演会ポスター・ちらしに使用
個人（関西大学）	天使讃仰図 6 点	関西大学東西学術研究所例会発表での使用及び同研究所紀要に掲載
奈良国立博物館	水尾弥勒堂 十王図	展覧会「源信展」図録に掲載及び会場内パネルに使用
有限会社オフィス J.B	東奈良遺跡第 1 号銅鐸鑄型	「空から日本を見てみよう DVD コレクション 41 大阪」に使用
阪急電鉄株式会社	阪急茨木市駅付近（昭和 41 年）	小学校へ出張授業で使用
追手門学院大学北摂総合研究所	太田茶臼山古墳	北摂総合研究所 2017 年度版案内パンフレットに掲載
島根県立八雲立つ風土記の丘	目垣遺跡出土人面付土器、東奈良遺跡出土弥生土偶	企画展「古代人の姿」展示図録に掲載、展示パネル及び広報に使用
兵庫県立考古博物館	東奈良遺跡出土鑄造関連遺物 6 点	特別展「青銅の鐸と武器」の展示解説図録に掲載、展示パネル及び広報に使用
個人	水尾区有文書「申年朝鮮人来朝帰国入用割賦差戻銀高覚」	『近世中期の朝鮮人来朝聘役 - 畿内近国を中心に - 』に掲載
国立歴史民俗博物館	東奈良遺跡出土弥生土偶	歴博国際シンポジウムのポスター、ちらし、甲板等に使用
同志社大学歴史資料館	東奈良遺跡出土鑄造関連遺物 3 点	第 13 回ハリス理化学館同志社ギャラリー企画展の展示パネルに使用
下関市立考古博物館	東奈良遺跡出土小銅鐸附舌	特別展「遙かなる音の世界」に使用
滋賀県立安土城考古博物館	東奈良遺跡鑄造関連遺物 2 点	特別展「青銅の鐸と武器」の展示解説図録に掲載、展示パネル及び広報に使用
滋賀県立安土城考古博物館	東奈良遺跡土地利用想定図	特別展「青銅の鐸と武器」の展示解説図録に掲載、展示パネルに使用
茨木市観光協会	太田茶臼山古墳	大阪ミュージアム×イオン&ワオンで使用
滋賀県立安土城考古博物館	銅鐸鑄型と高坏形土製品模型、銅鐸鑄型と高坏形土製品構造図	特別展「青銅の鐸と武器」の展示解説図録に掲載、展示パネルに使用
株式会社クリスチャントゥデイ	金属製筒入り木製キリスト磔刑像、佐保カララ墓碑拓本、マリア十五玄義図（東家本）	キリシタン遺物史料館取材記事に掲載
同志社大学歴史資料館	東奈良遺跡鑄造関連遺物 3 点	第 13 回ハリス理化学館同志社ギャラリー企画展の展示パネルに使用
茨木市商業団体連合会	東奈良遺跡第 1 号銅鐸鑄型、茨木神社東門、郡山宿本陣外観、太田茶臼山古墳、忍頂寺石造五重塔、將軍塚古墳、蓮花寺十一面観音立像、大門寺、中川清秀像、マリア十五玄義図（東家本）	オリジナルカレンダーに掲載
たつの市立埋蔵文化財センター	郡遺跡・倍賀遺跡の石庖丁出土状況	「古代のマツリと新宮宮内遺跡」展の印刷物等に掲載

可児郷土歴史館	東奈良遺跡復元銅鐸鑄造時の映像	ミニ企画展「銅鐸ってどうなってるの?! - 久々利銅鐸のナゾに迫る!! -」で利用
尼崎市立田能資料館	東奈良遺跡方形周溝墓碧玉製管玉出土状況、郡遺跡・倍賀遺跡方形周溝墓群、郡遺跡・倍賀遺跡出土碧玉製管玉	企画展「アクセサリー*墓」のパンフレットに掲載及び広報等に使用
大分県立埋蔵文化財センター	メダイ（キリスト磔刑／聖母子像）	『平成 29 年度大分県立埋蔵文化財センター研究紀要』に掲載
個人（岡山大学埋蔵文化財センター）	東奈良遺跡第 2 号銅鐸鑄型	科学研究費補助金報告書に掲載

■資料製作

□キリシタン遺物の複製品製作

本市に伝わる聖母子画像、ロレータ聖母子像、書簡断簡（ほろひんしあ）の計 3 点の複製品製作を実施した。

（４）調査・研究事業

- 竜王山にまつわる信仰の調査・研究
- 弥生時代における青銅器鑄造の調査・研究
- 免山篤コレクションの整理および調査・研究
- 北川家文書の解読整理
- 総持寺仏画の調査
- 民俗儀礼の調査
- 寺院・神社建築物等の調査

（５）連携事業

■北大阪ミュージアムネットワーク

月 日	内 容	会 場	講 師	人 数
11 月 5 日	シンポジウム「北大阪のまつり」 ・能勢町の祭りと芸能 ・池田五月山の愛宕火（がんがら火）について ・箕面の村落内講集団の一つ・念仏講 他地域との共通点と相違点から ・豊中市のまつり ・太鼓台・神饌・獅子・献灯 - 吹田市と攝津市のまつり - ・ヒアゲとオトウからみる茨木市の祭り ・高槻の伝統的なまつり - 馬祭と蛇祭 ・しまもと 地域のまつり パネルディスカッション	吹田市立博物館	森 成元 氏（大阪府教育庁文化財保護課専門員） 中西正和 氏（池田市教育委員会教育部生涯学習推進課主幹） 奥野義雄 氏（箕面市文化財保護審議会会長） 香川雅信 氏（兵庫県立歴史博物館学芸員） 藤井裕之 氏（吹田市立博物館副館長） 山田なつこ（茨木市文化財調査専門員） 清水亜弥 氏（高槻市立しろあと歴史館専門員） 吉村光子 氏（島本町立歴史文化資料館館長） 司会：中牧弘允 氏（吹田市立博物館館長）	53 人
11 月 18・19 日	北大阪ミュージアムメッセ	国立民族学博物館		4,011 人

■歴史街道推進協議会（西国街道連携事業）

月 日	内 容	会 場	講 師	人数
9月9日	リレートーク「古代のみちと遺跡を語る」 ・古代の都・長岡京と乙訓の古道 ・大山崎町域の古代山陽道 - 紀貫之が見た風景 - ・しまもとの古代山陽道 ・島本郡衙と大原駅 ・中河原北遺跡と古代山陽道 ・垂水布施屋と古代の道 - 行基の足跡 - ・行基の伊丹台地開発と難波宮 ・古代の尼崎について - 猪名寺廃寺を中心に - ・高畑町遺跡と津門大塚町遺跡 パネルディスカッション	高槻市立今城塚 古代歴史館	玉城玲子 氏（向日市文化資料館） 角早季子 氏（大山崎町教育委員会） 久保直子 氏（島本町教育委員会） 内田真雄 氏（高槻市立今城塚古代歴史館） 清水邦彦 氏（茨木市立文化財資料館） 池田直子 氏（吹田市立博物館） 中畔明日香 氏（伊丹市教育委員会） 井上 亮 氏（尼崎市立文化財収蔵庫） 山田 暁 氏（西宮市立郷土資料館） 司会：中西裕樹 氏・森田克行 氏（高槻市立今城塚古代歴史館）	160人
9月23日～12月9日	西国街道リレーウォーク (茨木市・茨木市観光協会担当：第1回『日本書紀』の舞台を歩く)			延べ 280人

(6) 文化財資料館運営審議会

文化財資料館の運営に関し、下記の事項について協議をおこない、その内容について委員に意見を求めた。

第1回（平成29年5月16日）	氏 名		
議題（1） 平成28年度文化財資料館等事業報告について	委員長	瀧端真理子	追手門学院大学心理学部 教授
	副委員長	岡市正規	茨木神社 宮司
議題（2） 平成29年度文化財資料館等事業計画について	委員	足立久美子	公益財団法人堺都市政策研究所 理事
		白井亮吾	市小学校社会科研究部会 副部長（豊川小学校）
		中谷早苗	千提寺キリシタン遺物保存会 役員
		辻尾榮市	大阪府立大学大学院 客員研究員
		難波洋三	独立行政法人国立文化財機構奈良文化財研究所 客員研究員
		若林邦彦	同志社大学歴史資料館 准教授
		吉村健	大阪府立茨木高等学校 指導教諭
		四方英之	市立畑田小学校 校長

(7) 入館者数

■文化財資料館

年間入館者数：13,361人

団体見学：42団体

月	開館日数	個人	団体数	団体人数	合計入館者数
4	26	917	2	291	1,208
5	26	911	4	227	1,138
6	26	800	2	51	851
7	27	896	1	69	965
8	25	1,068	1	16	1,084
9	26	755	2	22	777
10	26	883	2	35	918
11	26	1,308	4	80	1,388
12	24	1,092	4	161	1,253
1	24	581	5	474	1,055
2	23	740	13	1,019	1,759
3	26	885	2	80	965
合計	305	10,836	42	2,525	13,361

■キリシタン遺物史料館

年間入館者数：6,927人

団体見学：40団体

月	開館日数	個人	団体数	団体人数	合計入館者数
4	26	533	2	51	584
5	26	687	5	101	788
6	26	564	4	64	628
7	27	545	1	79	624
8	25	715	1	13	728
9	26	580	4	127	707
10	26	465	3	57	522
11	26	598	14	262	860
12	24	316	3	131	447
1	24	275	1	7	282
2	23	261	0	0	261
3	26	467	2	29	496
合計	305	6,006	40	1,081	6,927

■国史跡郡山宿本陣

年間入館者数：2,525人

団体見学：44団体

月	開館日数	個人	団体数	団体人数	合計入館者数
4	22	-	8	216	216
5	18	-	4	115	115
6	22	-	9	233	233
7	21	-	2	21	21
8	21	-	2	156	156
9	21	-	2	84	84
10	23	89	2	28	117
11	23	240	7	119	359
12	13	-	1	26	26
1	16	-	2	42	42
2	19	-	2	51	51
3	24	1,023	3	82	1,105
合計	246	1,693	44	2,382	2,525